

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	耳原総合病院新築工事	階数	地上2F
建設地	堺市堺区協和町4丁465番 外10号	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	0人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2012年9月23日
敷地面積	3,297㎡	作成者	株式会社昭和設計
建築面積	1,581㎡	確認日	
延床面積	2,886㎡	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 81%
③上記+②以外の 81%
④上記+ 81%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.5**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.3**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他
耳原総合病院は1950年に地域住民の「自分たちの手で、安心して診てもらえる診療所をつくらう」という運動が結実し、民家の2階を間借りして耳原実費診療所が開設され地域の人たちと手を携え、支え合い、発展してきた病院の立体駐車場である。地域と共に医療を提供し続ける病院として、敷地周辺に交通渋滞を起こさない必要な駐車台数を確保、外観については周辺の景観と調和のとれた計画を行っている。	0
Q1 室内環境 該当なし	Q2 サービス性能 駐車場として、十分な構造的・設備的な信頼性、耐用性を確保している。
Q3 室外環境(敷地内) まちなみ・景観へ調和のとれた計画になる様、外観の要素を分節し、単調な外観にならない様に配慮している。	
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし
	LR3 敷地外環境 風環境シミュレーションを行い、風力が比較的強い箇所に植栽を施すなど、対策を行っている。また敷地内通路を設けることで、敷地周辺の交通渋滞が起きにくいよう計画している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	耳原総合病院新築工事 立体駐車場	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区協和町4丁465番 他10筆	0.9	B-
	主用途/延床面積	工場 / 2,885.52 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	
省エネ対策	4	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	3	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.7	4
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	0.0	4
		住居・宿泊部分	0.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		0.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		4.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	